



タイトル「**2022年度危機管理学部(公開)**」、フォルダ「**実務経験のある教員による科目**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3304		
科目名	公衆衛生学		
担当教員	尾崎 哲則		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	金 3		
講義室	1207	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門展開		
科目小分類	専門・基礎		
科目の位置付け（開発能力）	■ DP3 問題を探究し、状況を的確に把握・分析して、合理的な判断につなげられる知性 DP6 多様な価値を受容し、対立を乗り越え、協働を通じて社会の安定、安全と世界の平和を希求する公共心 ■ E1学識と専門技能-60%・I2量的分析-20%・I3情報分析-20%		
教員の実務経験	健康日本2 1（第二次）等の策定や、厚生労働省の研究班、都県政令市などの健康づくりに、委員等として調査・策定・見直しと、直接関与した経験を活かし、健康施策の背景も含めて分かり易く授業をしていきます。（第8回・第11回・第12回）		
成績ターゲット区分	3発展期～4定着期		
科目概要・キーワード	公衆衛生学とは、国民全体の疾病を予防し、心身の健康を増進し、生命を延長するため組織化された対策であり、科学的な根拠に基づいて、健康問題を人間と社会や環境との関わりにおいて分析し、予防のための方策について研究し、その成果を法律や制度の構築、政策決定の支援、さらに適切な個人の行動の促進に活用する取組です。感染症対策など危機管理におけるこのような取組について、国内外の研究の成果や具体的な取組の実例を取り上げ、法制度の側面も踏まえながら公衆衛生の理論と実践を学び取ることを目的とします。 ■キーワード 健康科学・疫学・公衆衛生活動・公衆衛生行政 授業形態は講義形式によります。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れます。		
授業の趣旨	■副題 国民の疾病予防から健康の増進を図る社会システムを習得します。 ■授業の目的 公衆衛生の基本的事項について、危機管理を学ぶ者として必要な知識と考え方を涵養することを目的とします。 ■授業のポイント 国民全体の疾病を予防し、心身の健康を増進するための組織化対策であり、科学的な根拠に基づいて、健康問題を分析し、予防方策について研究し、その成果を法律や制度の構築、政策決定の支援、さらに適切な個人の行動の促進に活用する取組であり、法制度も踏まえながら公衆衛生の理論と実践を学修します。		
総合到達目標	■国民の健康を保持増進をする公衆衛生全般にわたり、特性を踏まえて、説明することができる。 ・健康の定義及び社会環境との関連について概説できる。 ・健康危機管理で重要である感染症及び精神保健について概説できる。 ・疫学の意義および基本的な手法について述べることができる。 ・公衆衛生行政について概説できる。 ・ライフステージ別の健康政策について説明できる。		

成績評価方法	■ レポート 3回（30%） （評価の観点）授業の内容を踏まえて、論理的に社会で起きている事項を説明できるかをはかります。 （フィードバック方法）レポート提出後の授業時間中にポイントを解説します。 ■ リアクションペーパー 12回（70%） （評価の観点）レポート課題のない各授業の終わりに行き、当該授業の理解・関心度をはかります。 （フィードバック方法）次回授業で、不足部や不明な部分について、おさらいをします。	
履修条件		
履修上の注意点	毎回、振り返りをしていきますので、積極的な受講態度が求められます。	
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ 健康という概念と健康危機 ②授業概要 健康の位置づけと予防医学の概念を概説することができる。（E1） ③予習（120分）健康の定義を調べておく。 ④復習（120分）疾病の自然史が説明できる。
	2	①授業テーマ 公衆衛生と衛生行政 ②授業概要 公衆衛生の行政での役割及び公衆衛生活動を概説できる。（E1, I3） ③予習（120分）公衆衛生行政について調べておく。 ④復習（120分）対象別公衆衛生行政のあり方を説明できる。
	3	①授業テーマ 疫学 1 ②授業概要 疫学の基本である記述疫学について述べることができる。（E1,I2,I3） ③予習(100分) ジョン・スノーのコレラ対策について調べておく。 ④復習（140分）感染症での疫学を用いた事例を述べることができる。
	4	①授業テーマ疫学 2 ②授業概要 疫学の基本的な研究方法について述べることができる。（E1,I2,I3） ③予習（120分）疫学とは何かについて、調べておく。 ④復習（120分）疫学の研究方法を述べることができる。
	5	①授業テーマ 人口問題 ②授業概要 公衆衛生の基本である人口の各指標について説明できる。第1回から第5回の授業のまとめをかねて、第1回レポートを設定します。1週間後を締切とし、公衆衛生と人口問題を内容とする論述課題とします。締切後、解答例を説明を含む問題解説を共有します。（E1,I2,I3） ③予習（120分）人口の指標を調べておく。 ④復習（120分）わが国の人口の動向について述べることができる。
	6	①授業テーマ 環境保健 ②授業概要 地球温暖化に代表される環境問題を概説できる。（E1,I3） ③予習（120分）環境汚染について調べる。 ④復習（120分）環境保全について概説できる。
	7	①授業テーマ 感染症・食中毒 ②授業概要 感染症の基本的事項、食中毒の概要について説明できる。（E1,I2） ③予習（120分）感染症の成立について調べておく。 ④復習（120分）食中毒対策について概説できる。
	8	①授業テーマ 厚生労働行政 ②授業概要 厚生労働行政の概要について述べることができる。 担当教員の実務経験を踏まえて、厚生労働省での委員会等と行政・現場との連携・調整などの実例について説明します。（E1） ③予習（120分）厚生労働行政の概要を調べておく。 ④復習（120分）健康日本2 1（第二次）について説明できる。
	9	①授業テーマ 社会保障・医療保険 ②授業概要 医療保険制度の概要について説明できる。第8回,第9回の授業のまとめをかねて、第2回レポートを設定します。1週間後を締切とし、厚生労働行政と社会保障を内容とする論述課題とします。締切後、解答例を説明を含む問題解説を共有します。（E1,I2） ③予習（120分）わが国の社会保障の概要を調べておく。 ④復習（120分）わが国の医療保障について述べることができる。
	10	①授業テーマ 母子保健・生殖医療 ②授業概要 母子保健対策について概説できる。（E1,I3）

		③予習（120分）市町村が行なう母子保健事業を調べる。 ④復習（120分）母子保健施策について説明できる。
	11	①授業テーマ 学校保健・児童生徒の健康問題 ②授業概要 児童生徒の健康問題について概説できる。 担当教員の実務経験を踏まえて、学校保健での指針と学校現場での実際について、説明します。(E1) ③予習（120分）定期健康診断での罹患状況を調べておく。 ④復習（120分）学校保健の目標を述べることができる。
	12	①授業テーマ 成人保健・健康増進 ②授業概要 健康増進法、高齢者医療確保法による健康施策を述べるができる。 担当教員の実務経験を踏まえて、特定健診・特定保健指導での指針作成から現場での対応について説明します。 第10回から第12回の授業のまとめをかねて、第3回レポートを設定します。1週間後を締切とし、ライフステージ別健康づくりを内容とする論述課題とします。締切後、解答例を説明を含む問題解説を共有します。(E1) ③予習（120分）特定健診・特定保健指導について調べておく。 ④復習（120分）成人を対象とした健診・検診について述べるができる。
	13	①授業テーマ 産業保健 ②授業概要 産業現場における安全・健康対策について述べるができる。(E1) ③予習（120分）産業保健の3管理について調べておく。 ④復習（120分）THPについて述べるができる。
	14	①授業テーマ 高齢者保健・介護保険 ②授業概要 高齢者に対する保健・医療・介護サービスの概要を述べるができる。 (E1,I2,I3) ③予習（120分）介護保険の概要を調べておく。 ④復習（120分）高齢者への医療・介護サービスについて概説できる。
	15	①授業テーマ 精神保健 ②授業概要 メンタルヘルスの重要性について説明できる。(E1) ③予習（120分）基本的な精神疾患について調べておく。 ④復習（120分）精神保健福祉対策について説明できる。
関連科目	特殊講義 3（RMGT3323）	
教科書	公衆衛生がみえる2020・2021	
参考書・参考URL		
連絡先・オフィスアワー		
研究比率		

